

16 【大阪府立北野高等学校】

大阪府立北野高等学校内 六稜同窓会

北野高等学校校歌

土井晚翠 作詞
岡野貞一 作曲

「六稜の星のしるしを」

一、六稜の星のしるしを 青春の額にかざし

紅顔の子弟千有奈 日に通う北野高校

二、そのむかし難波御堂に 堂島に次ぎて北野に

育英の門を開きて 百有余年花は薫りぬ

三、淀川の深き流れよ 六甲の雲いる嶺よ

名にし負う大阪の城 天才の高きかたみよ

四、天然とはた人間と とこしえにわれの亀艦

眺むるも胸のとぎめき 嗚呼友よ奮むとらめや

五、大東の邦の運命 青春の肩にかかれり

あゝ母校北野高校 その健児はげまさらめや

北野高等学校は大阪市の北部淀川区新北野2丁目にある府立高等学校であり、その創立は1873年（明治6年）に遡り、大阪府で最初に設立された欧学校を起源とします。今年で創立145年を迎える歴史と伝統の中で、アカデミックな教育と文武両道を重視した教育を育み、幾多の有為な人材を世に輩出してきております。平成26年度には文部科学省から「スーパーグローバルハイスクール（SGH）」に指定され、これまでの伝統と近年の先進的な取り組みに培われる「北野の教育」をさらに充実させて取り組んでおります。この北野高等学校の同窓会をその校章に因んで「六稜同窓会」と称して活動を行っております。

本校の校歌は、大正天皇即位大典記念の一つとして大正4年11月に制定されました。当時の梶山校長が作詞を第二高等学校（現東北大学）教授土井晚翠氏に依頼し、同氏の歌詞を基に作曲を東京音楽学校（現東京芸術大学）に依頼し、同校の岡野貞一教授が担当して完成したものです。なお、この晚翠氏の歌詞は同氏の詩集「曙光」に収められています。